

平均単価570円のリサイクル衣料トレゾーの夏イベント

8/19 **フリーマーケット**開催
出店者募集中!
 詳しくはコチラ→☎028-653-3111
<http://tresor.blog.ocn.ne.jp/>



取材協力▶Dr. リフォーム・サンセイ

基地① 「屋根裏ロフト」は真空管アンプのヒミツ工房

玄関からの吹き抜けにある階段を上がれば、そこは出野篤さんの隠れ家。3年前、リフォームをきっかけに屋根裏ロフトを作ったそうです。特に何をやる部屋とか考えていなかった出野さんですが、学生時代の趣味だった真空管アンプ(写真右奥/真空管を使った音声を増幅する音響機器)の製作工房へと、またたく間に变身させちゃいました。



小山市 出野 篤さん/59歳
ココがボクのじまん
 屋根裏というヒビキと、広すぎず狭すぎない空間がちょうどいい。部屋いっぱい部品や工具を広げても、妻に小言を言われることもなく、心おきなく趣味を楽しんでいます。



基地②

エアホースまで完備した「本格派ガレージ」



高根沢町 戸田 宏さん/43歳
ココがボクのじまん
 たくさんの工具を並べて天井からエアホースを下ろして。昔みたアメリカの映画みたいな、ちょっとした整備工場ばりの設備かな。

おとうさんのヒミツ基地

父の日 企画

小さくても自分の空間がほしいと、お父さんの間で静かなブームになっている「はなれ」や「プチ書斎」。今回は、そんな「おとうさんのヒミツ基地」をちょっぴり見学させてもらいました。

一人を満喫できる場所がブーム

庭の空いたスペースにはなれを作ったり、リフォームや建てかえ時に小さな書斎を設けたり、屋根裏や押し入れを小さな隠れ家に改造したり。インターネットや通信販売でも、ミニハウスの組み立てキットが手ごろな値段で購入でき、手軽さも手伝って、ジワジワとプチ書斎&はなれブームになっている今。

誰にもとがめられず趣味や仕事に没頭できる、小さな空間は夫だけでなく、妻からのニーズも増えているとか。家族や夫婦共有の時間を大切にすると同じように、個々の時間を持つことも、夫婦円満につながるのかもしれない。

基地③ 廃材をリサイクル ログハウス風「オレの城」

6年前、趣味の油絵を描くためのアトリエがほしいと、庭に6畳ほどのログハウス風はなれを建てた藤村公彦さん。もともと手先が器用だった藤村さんは、仕事が休みの土日を利用して廃材を探しに行ったりしながら、コツコツと約8カ月。設計はもちろん、基礎工事からロフト、テラスまで、ぜんぶ一人で作ったのだそう。すごい!

宇都宮市 藤村公彦さん/53歳 & 愛犬チャッキー
ココがボクのじまん
 お金はかけずに手間をかけようと、クギやセメントなどの資材以外はすべて廃材。総額14万円くらいでした。今は油絵を休んでいるので、工作室兼愛犬チャッキーの部屋として使っています。



Index

- 【企画】B(リビング)ビューティーインフォメーション…②
- 【すまい塾】第2期生募集中…積水ハウス 宇都宮支店③
- お墓作りを後悔しないための参事書レセント…谷田部石材販売④
- 創業30周年記念キャンペーン実施中…飯田薬手都宮店④
- シニア向け無料体験会…上野楽器 ウェルミュージックサロン④
- 【企画】幼稚園が待ってるよ…⑤
- 【企画】体験入学&体験レッスン…⑥
- 今週末は「不動産・住宅フェア」…栃木ミサワホーム⑦
- リビングの親子ゆかたパーティー…⑦
- 「気になる低身長セミナー」参加者募集…⑦
- 【コラム】スポーツマンの朝ごはん…⑦
- まちがいに探し…⑨
- リビング文化教室…⑩